

災害情報研究会 2010 年度 第 11 回会合 (議事録)

(敬称略)

1. 日時：2011/02/18(金) 15:00-16:30

2. 場所：BCAO 日本橋事務所

3. 進行：市川座長 (レスキューナウ)

4. 記録：議事録>城崎 (セイコーエプソン)
アクション項目別フロー図 (ppt)>野田 (アジア航測)

5. 出席者 (12 名：敬称略・順不同)

市川 (レスキューナウ)、橋元 (清水建設)、野田 (アジア航測)、横山 (富士通エフサス)、杉山 (富士通 FIP)、森本 (富士通 FIP)、村田 (富士通 FIP)、黒木 (ユニアデックス)、村上 (ユニアデックス)、村地 (構造計画研究所)、平川 (NKSJ リスクマネジメント)、城崎 (セイコーエプソン)

6. 実施内容

(1) アクション項目別フロー図の検討

【a15. 対策の優先順位付け】

- ・アクションの概要を「災害対策本部は (現状把握に基づき、代替手段への切替も勘案して) 対策を優先順位付けし、活動指示を行う」に修正。
- ・アウトプット情報「i47. 重要業務の復旧活動計画」「i48. 重要業務の復旧活動指示」のアウトプット先に「現地災害対策本部」を追加した。なお代替先への指示については、対策本部内で伝わり、これまででも対策本部の先は記載していないので、省略することを確認。
- ・インプット情報「i32. 重要業務の復旧見通し」「i39. 重要業務のリスト」「i42. 現地から本部への要請」「i43. 取引先からの要望」は FROM・HOW とともに合っていることを確認。

【a16. 復旧活動の把握】

- ・作成担当の若林さんからアウトプット情報に「i32. 重要業務の復旧見通し」と「i47. 重要業務の復旧活動計画」を追加する必要はないか?との課題提起があり、これらは復旧活動の進捗によりアップデートされるものであることから、これら 2 つを追加することを確認。あわせて災害情報項目表の「i32. 重要業務の復旧見通し」「i47. 重要業務の復旧活動計画」のアウトプットに「a16. 復旧活動の把握」を追加。
- ・インプット情報「i49. 復旧活動報告書」について、HOW の記載が文書 (紙) を前提としている「情報項目表」と異なっているとの指摘があり、頻繁に更新されるものであることから「i49. 復旧活動報告」に変更。なお同様に「～報告書」となっている他の情報も確認した結果、「i58. 災害対応実施報告書」と「i86. 現地災害対応実施報告書」については災害対策本部・現地災害対策本部の解散判断を伴うものであることからこのままとし、「i82. 情報システムの復旧活動報告書」については文書である必要はないことから「～復旧活動報告」に修正し、HOW を修正することを確認。

【a17. 取引先対応の状況把握方針決定】

- ・本アクション項目については、「a13. 重要業務の現状把握」から「a16. 復旧活動の把握」のアクションに含まれる内容であることから削除の方針。(当面残しておく)

(2) 今後の予定

- ・次回は「a18. 対外的な情報発信」、「a19. 応援体制の確立」および「a20. 物資の在庫管理・調達」を検討する。
- ・その後のフロー図の作成担当は、以下のとおりとする。
a21：市川 (レスキューナウ) a22：森本 (富士通 FIP) a23：城崎 (セイコーエプソン)

7. 次回会合：日時&場所&実施内容

- ・日時：平成 23 年 3 月 18 日（金）15:00～17:00（予定）
- ・場所：日本橋 BCAO 事務所
- ・内容：アクション項目別フロー図の検討（a18、a19、a20）

以上